お元気ですか！
志 村 たかよし です

第８６１号　2017年10月22日

日本共産党中央区議団
中央区　築地 １－１－１
電　話 ３５４６-５５６３
ＦＡＸ ３５４６-９５７０

２０１６年度各会計決算
日本共産党区議団は、認定に反対しました

10月3日から始まった決算特別委員会で、日本共産党区議団の委員として出席した、私（志村）と小栗智恵子議員は、区民の立場に立って収支決算を検証し、問題点を指摘しつつ、改善のための提案を積極的に行いました。

それらの審議を踏まえ、13日に行われた各会派の態度表明で、日本共産党は、決算の認定に対しました。

一般会計決算の認定に反対した理由を、委員会で次のように述べました。

民生費を上回る土木建築費

中央区の２０１６年度決算の規模は、過去最大の９６７億２１３８万円となりました。

その内28・９％、２７９億６千万円が土木建築費で、その52％、１４４億８千万円が市街地再開発事業に充てられました。

土木建築費が民生費（２４１億１千万円・構成比24・９％）を上回るという23区でも特異な自治体となっています。

人口急増の弊害生み出す　大規模開発が目白押し

中央区では、規制緩和による超高層ビル・タワー型マンションを林立させる大規模開発が、31事業も進められています。

そのため、急激な人口増による保育園や高齢者施設などの不足とともに、地球温暖化に拍車をかけるＣＯ２増大などの課題は深刻化する一方です。

マンションやオフィス需要の縮小で供給過剰となるリスクを踏まえ、持続可能で区民本位のまちづくりへと転換する「新たな舵取り」が求められます。

マイナンバー制度は中止すべき

マイナンバー制度に必要な「住民情報システム」の運用に、16年度は7億7千万円も支出しています。

しかし、マイナンバーカードの発行は、今年8月までで2万1千枚にとどまっています。

カードによる住民票や印鑑証明書のコンビニ交付を始めましたが、利用率は1・8％とわずかです。

個人情報漏えいの危険の高いマイナンバー制度は中止すべきです。

区の業務の多くが民間委託

中央区役所で、個人情報を取り扱う業務の7割が民間委託されています。これは、個人情報保護の面からも問題です。

ＰＦＩ事業や指定管理者制度など民間事業者に施設の管理・運営を任せるアウトソーシングも拡大しており、そこで働く職員の労働環境整備の促進も重要な課題となっています。

誘致した保育所の運営は株式会社

待機児対策のため、中央区は認可保育所を誘致していますが、ほとんどが株式会社です。

16年度は、株式会社が運営する認可保育所を5カ所誘致しましたが、待機児は前年度よりさらに増えてしまい、今年4月時点の待機児は324人となりました。

保育所増設を企業任せにせず、区の責任で、保育の質を確保し、学校施設並みに力を入れて整備することに知恵を尽くすことが求められます。

駐輪場有料化で放置自転車が増加

駐輪場の使用料収入の決算は、予算での見込みより59・8%という低い数値でした。

一方で、放置自転車の自転車撤去保管手数料は、予算比で135%でした。

有料化したために駐輪場の利用が伸びず、放置自転車が増えてしまったことを示しています。

駐輪場有料化の時、区民や自転車利用者の意向、利用実態の事前調査などが不十分だった結果です。

区民や利用者と区立駐輪場のあり方を再検討することを求めます。

築地市場移転中止を求めるべき

小池都知事は「豊洲市場を無害化する」という約束を反故にし、「築地を守る」という内容についても地元区に全く説明もありません。ところが、区長は抗議の声をあげていません。

不誠実な小池都知事に対し、地域を守り、「食の安全・安心」を守る立場からも、豊洲移転計画は中止するよう求めるべきです。

借り上げ住宅の空き家は活用を

借り上げ住宅は、区内に、438戸ありますが、勝どきのグリーンホームズと晴海三丁目まちづくり支援用施設では空室率が20数%に上っていることが、審議の中で明らかになりました。

この空室状態は、相当長い期間続いており、借り上げ住宅全体で16年度は、2億8千万円もの赤字になっています。

人が住んでいないのに、区が家賃を払っているのは、もったいないことです。

この現状を改善するために、空室は区営住宅として低所得者層へ貸し出すなど有効活用すべきです。

教員の多忙化が改善されず

学校教育で大きな課題となっているのが、教員の多忙化です。

ところが中央区では、多忙化が解消されないどころか悪化しています。

授業の準備もままならない長時間労働改善のため、事務などの職員や非常勤講師を増やすだけでなく、35人学級の完全実施など教員定数の改善を国に強く求めるべきです。

入学準備金は入学前支給を

経済的に苦しい児童・生徒のための入学準備金は、区独自に標準服代の上乗せ支給を行っていますが支給は夏です。必要になる入学前に支給している他区の状況を把握していながら、所得の認定やシステム変更などを理由に入学前支給に後ろ向きなのは問題です。

連載「豊洲新市場を視察」はお休みします

ブログもごらんください　志村たかよしワールド　検索